

# 山雲水月

発行責任者 仁叟寺 住職 渡辺啓司

## 大授戒会

対象：高校生以上一般

主催：群馬県青年会

日程：10月17日～21日

## 第31回子供禅の集い

対象：小学校3～6年生

主催：仁叟寺・龍源寺

日程：7月下旬（1泊2日）

※会場はいずれも仁叟寺

## 平成24年

## 仁叟寺年間行事予定

- 1/1～1/3 年頭祈禱・年賀受
- 1/4～1/7 年始挨拶
- 1/10 年賀寺例
- 2/3 大節分会
- 2/15 釈尊涅槃会
- 3/11 大般若会大施食会法要
- 3月中旬 筆供養法要
- 3/17～3/23 春季彼岸会
- 4/8 釈尊降誕会(花祭り)
- 7/13～7/16 新暦盂蘭盆会  
京浜地区檀信徒棚経
- 7月下旬 第31回子供禅の集い
- 8/10 中元寺例
- 8/13～8/16 盂蘭盆会
- 9/19～9/25 秋季彼岸会
- 10/17～10/21 群曹青50周年記念大授戒会
- 10月下旬 檀信徒研修旅行
- 12/8 釈尊成道会
- 12/10 歳暮寺例
- 12/31 除夜会

※毎週土・日曜日 書道教室

※毎週水曜日 定例坐禅会

※隔週水曜日

梅花講・琴教室・華道教室

## 本尊様・釈迦三尊像修復報告



↓ ↑ ほぼ完成となった本尊様



仁叟寺本尊様及び脇侍仏であります迦葉・阿難両尊像（いづれも高崎市指定重要文化財）が、修復の為に本間紀男・前東京藝術大学大学院教授が所長を務めます山梨県富士山麓にごさいます佛教造形研究所工房に旅立たれましてから、既に2年以上の星霜が経過いたしました。幸いにして、作業は震災の影響も受ける事なく、順調に進んでおり、ほぼ完成に近づいて参りました。

当山にお帰りになりましたら、改めまして開眼法要を勤めさせていただこうと思えます。時期は、進捗状況や準備等ありますので、現段階では、今秋を目処に修行の予定です。その際には、事前にご通知申し上げますので、是非ご来山され、ご臨席賜りたく存じます。

また、今秋10月17日（水）～21日（日）に掛けまして、群馬県曹洞宗青年会50周年を記念し、同会主催の大授戒会が仁叟寺を会場に修行される事になりました。戒師として、曹洞宗大本山總持寺様より江川辰三大禅師猊下が見えられます。大きな慶事行事が続きます。檀信徒各位に於かれましては、是非ともこの難値難遇の好縁を結んで頂きたく思っております。なお、詳細は後日、連絡いたします。

## 除夜会、大節分会、涅槃会報告



↑左より大節分会ご来賓の、福田康夫元総理ご子息達夫様、中曽根弘文参議院議員ご令室真理子様、當山住職、サンコー社長・寺本欣一治様

本年も、恒例の除夜会が昨年12月31日大晦日から本年1月1日の元旦に掛けて、大節分会は2月3日に、それぞれ盛会かつ荘厳に勤めることが出来ました。いずれも沢山の方々が参拝に見えられ、寺院はもちろん地域の伝統行事として修行することが出来ました。本年の除夜会では、節電に配慮し、提灯の照明を取りやめ、当山の竹の入れ物に蠟燭を点し、照明といたしまし



↑ 釈尊涅槃会（高崎市指定重要文化財の大画幅「涅槃図」を前に梅花流詠讃歌の奉詠）



↑ 大節分会、参加の沢山方々

た。幻想的な雰囲気好評を博しました。両行事共に、運営に当たりましては、総代人世話人はじめ関係各位にはお世話になりました。改めまして、厚く御礼申し上げます。

また、当山に伝わる約400年前の画幅である涅槃図を掲げ、恒例の釈尊涅槃会も2月15日に修行されました。当日は、恒例の梅花講による献詠のほか、画幅の説明を行いました。特に本年は、高崎市の広報課の取材も受け、時期は遅くなりますが、来年の高崎市広報にて、お供え物の涅槃団子と共に紹介される予定です。

## 自らを洲とする～東日本大震災被災地支援報告～

早いもので昨年に発生した東日本大震災より一年が経過しました。これまでの当寺報にて、被災地支援活動のご報告は随時させていただきました。副住職を中心に、県内外若手僧侶と共に、数度に亘る支援活動に於かれましては、檀信徒の皆様方による尊いご協力をいただきましたこと、有難く感謝しております。また、震災直後より受難物故者諸精霊位牌を安置し、ご冥福を祈念しておりますが、当初は白木のお位牌も黒塗に変わりました。

今年の恒例の大般若会大施食会法要では、丁度一年が経過する3月11日に勤める事が出来ました。同行事に併せまして、関係各位にて改めてご回向申し上げます。

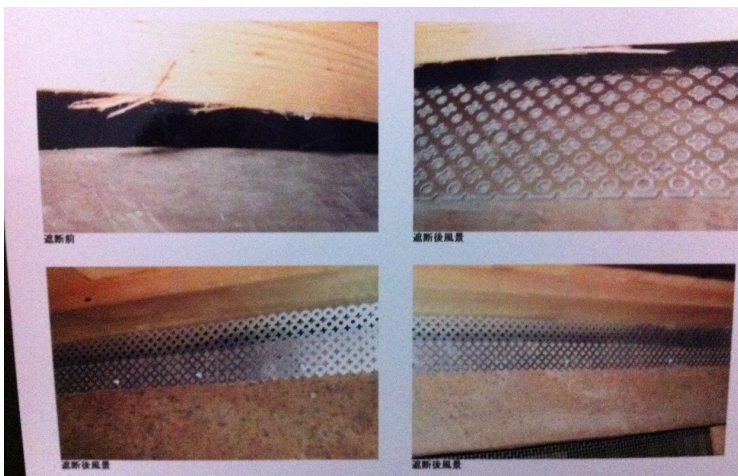
去る2月28日～29日に亘り、曹洞宗宗務庁にて開催されました青少年教化委員連絡協議会の席上、副住職により支援活動報告がなされました。報告内容につきましては当山HP上に掲載しておりますので、関心のある方は是非ご覧下さい。



↑ 位牌

## 住職快気及び本堂修理報告 ～害獣対策～

ご存知の方も多いかと思われませんが、昨年10月、住職が左足かかとの複雑骨折及び左手親指つけねのスジを切る大怪我をいたしました。原因は、近年、当地に大繁殖する害獣ハクビシン。住職が、本堂の柱に登るハクビシンを発見し、すぐに追い払おうと脚立に登ったところ、バランスを崩し、前述の怪我を負いました。全治4ヶ月。当初は、松葉杖や車椅子での生活も余儀なくされ、檀信徒の皆様方にはご迷惑をお掛けいたしました。現在もりハビリにっておりますが、ようやく自立歩行も可能となりました。お見舞をご惠下さった方々には厚く御礼申し上げます、快気の挨拶といたします。



↑ 本堂屋根（左上が施工前、他が施工後）

また、本堂全般に専門業者に依頼して、害獣対策を施しました。併せてご報告いたします。

## AED（自動体外式除細動器）を設置しました



←設置されたAED

公共機関等で見る事が出来るかと思われませんが、当山に於きまして、AED（自動体外式除細動器・日本光電社製）を檀信徒会館・欣光閣に設置いたしました。ご法事やお参り、年中行事等で当山は多数の方々が見えられます。不慮の事態に備え、同器具を設置いたしました。

操作方法は簡単で、表示パネルは勿論、音声アナウンスにて動作を指示することも出来る最新型です。「備えあれば憂いなし」、使われないことを願いますが、当山及び当地近郊にて、不測の事態が発生しましたら、是非ご活用下さい。

なお、このAEDは、総代人就任記念として、堀越兼一・神保堯男・橋爪勝・酒井範明各氏4名の浄財寄進によります。感謝申し上げます。

## 劇団四季チャリティファミリーミュージカル『ガンバの大冒険』参加者募集

群馬県曹洞宗青年会50周年記念事業の一環として、5月27日（日）午後3時より、伊勢崎市文化会館大ホールにて、劇団四季チャリティミュージカル「ガンバの大冒険」を公演いたします。お子様から大人の方まで、楽しめる内容となっております。是非、この機会にご家族ご友人等お誘い合わせの上、ご参加頂ければと思います。お問い合わせは、当山副住職迄ご連絡下さいますよう、お願い申し上げます。

また、本公演は、チャリティとして福島県内の東日本大震災被災者の方々を無料で招待し、収益金を全額、義捐金として寄附する予定となっております。

→「ガンバの大冒険」  
広報チラシ



## 平成23年度 寄附者一覧 (敬称略)

地区	氏名	寄付品物
吉井	吉井 晃	土地山林3940坪
多比良	武藤 勉	本尊様用蠟燭一年分
奥平	矢島 正義	銅製金箔吊燈籠一对
高崎	篠原 敏子	しだれ桜他植樹
矢田	齋藤 和男	金彩雲九条袈裟
川崎	太田 信子	黒漆塗如意
矢田	齊藤桐材店	大雄山最乗寺古代杉花香臺
吉井	佐藤 享	百科事典全二十五冊
東京	齋藤 直一	紫檀献湯菓茶器一式
黒熊	三木 勝巳	夏用両山金紋紗紫袈裟
埼玉	金澤 照夫	観音勢至両菩薩立像
高崎	荻原 慎太郎	ホンダ原付中古バイク一台
藤岡	齋藤 誠	木製華鬘一对
奥平	飯塚 博行	檜製角香炉
吉井川	鈴木 芳規	米沢紬寺紋入九条袈裟
神保	齋藤 武視	保存樹木保護整備事業



↑ 最乗寺古代杉花香臺



黒漆塗如意→



← 木製彩色華鬘一对



→ 米澤紬寺紋入九条袈裟



↑ 夏用両山紋入紗紫袈裟



金彩雲九条袈裟→

## 総代人交代のお知らせ

長年、仁叟寺役員・総代人・責任役員総代長としてご尽力賜りました金子明氏（吉井）、同じく役員・総代人としてご尽力頂きました関口益雄氏（神保）が、退任となりました。両名共に長きに亘り、檀家の代表として寺院運営にご尽瘁下さいまして、誠にありがとうございました。

また、新たに橋爪勝氏（塩）、神保堯男氏（神保）、酒井範明氏（吉井川）の三名が総代人にご就任されました。新総代人各位に於かれましては、寺門護持の為、宜しくお力添えを賜りますよう、お願い申し上げます。

## 行雲流水 (編集後記)

編集人 副住職 渡辺龍道

東日本大震災が発生し、一年が経過いたしました。昨年は、拙僧、南相馬市の友人僧がおり、ただ一心に「何とかしたい」という気持ちで慰霊・奉仕作業等をさせていただきました。伺いまして感じますが、当地はまだまだ大変な状況でございます。

しかしながら、復旧復興に向けた雰囲気も徐々に進んでいるとの事です。忘れる事無く自身の出来る事を出来る範囲でさせていただこうと思っております。

被災地の一日でも早い復旧と原発事故の収束を希います。合掌。(龍)